

令和6年度 第2回 亀玉小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年6月25日（火） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 亀玉小学校 会議室
- 3 出席委員 太田富次郎、渡邊剛一、伊藤順子、平野和江、森田智佳、兼子賢治、甲斐加奈恵
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 北野谷富子（地元有識者）出席  
椛 通安（亀玉協働センター職員）出席
- 6 学校支援コーディネーター 町田和代
- 7 学 校 河内浩（校長）、村田昌士（教頭）、阿部泰幸（教務・CS担当）、村瀬美恵子（CSディレクター）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター村瀬美恵子
- 10 議長の選出 議長は、出席した委員の互選により、会長が兼子委員を指名した。全員、異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 授業参観から
- (2) スタートステージの検証と今後の取組
- (3) 児童の様子との報告と今後の地域との連携についての検討
  - ・児童の様子との報告と各教科、総合的な学習等における学習ボランティアの要望

12 会議記録

初めの言葉と日程説明、本日の米飯対応の件を説明した後、委員は授業参観をし、会議室に戻った。

太田会長から、スポフェスで児童の一致団結した素晴らしい姿を見たこと、5月の交通事故から子供たちを見守る姿勢（支援・共存・共生）を深めたいとの挨拶があった。

続いて、河内校長から、2ヶ月が過ぎての児童の姿、行事、大雨対応、命の学び、スマホとSNSの問題等についての話があった。

議長の兼子委員から委員全員の出席があり、会議が成立している旨の報告があった。また、議長の指示により、太田会長が前回会議録を読み上げた。委員全員で内容を確認し、異議なく承認された。

(1) 授業参観から

○委員から授業について下記の感想と御意見をいただいた。

- ・元気、明るい、楽しそう、落ち着いている、目がきらきらして反応が良い。他の子にアドバイスする子（協力と思いやり）等の姿を見た。
- ・集中して勉強するいい雰囲気、安心して。心配な子をうまく学級へ入れている。先生方が他の学級にも関わり一人一人を見ている。先生方の連携の良さに感心した。
- ・タブレットの活用、机の配置の工夫、掲示物の工夫（壁面・階段等）がいい。
- ・特別教室（音楽室・理科室・図書室等）が暑く、児童の健康を心配する。

(2) スタートステージの検証と今後の取組

①報告（教務）

- ・「やさしい子」「かしこい子」「たくましい子」各部がスタート・チャレンジ・チェンジ・ステップアップステージの区切りでPDCAを回している。

- ・「スタート期の成果と課題」「チャレンジ期の取組と共通理解事項」について説明した。  
やさしい子部では、自分の良さと互いの良さを見付け合う SST、帰りの会で行う良  
さの紹介、言葉遣いと挨拶に、今後重点を置いていく。  
かしこい子部では、学習の基礎・基本が定着しつつあるが個人差があるため、授業  
を今後、工夫していく。  
たくましい子部では、スポフェスで得られた達成感を、次のステージの個人めあて  
に反映させていく。また、情報モラル教育に力を入れていく。

## ②今後の取組に対する御意見

- ・報告された実践で効果が上がると思われる。
  - ・言葉遣いは気付いたら声を掛けたい。本来あるべき言葉、当たり前では無いを知ら  
せたい。
  - ・読書での学びがあるので家庭で読み聞かせを期待する。
  - ・「きもい」「うざい」が気になる年があった。徹底した言葉の指導で直ってきた。
  - ・メタセコイヤの言葉遣いに関する絵本の読み聞かせを希望する。
- このことを委員全員で確認し、異議なく承認された。

## (3) 児童の様子と今後の地域との連携についての検討

○学年主任が1年→2年・・6年、発達の順で子供の様子を報告した。

- ・落ち着いた生活ができています。座って学習、話を最後まで聞く、宿題と提出物を出す  
ができています。昔の遊びについて聞きたい。
- ・下級生に張り切った姿、手本を見せたいと頑張っている。身勝手な行動は学校と家庭の  
協力で解決していきたい。
- ・一人一人の良さ、周りを温かく包む、優しい心で微笑む。個々への支援をしていく。
- ・大きな声や挨拶ができる。真面目に取り組み、規律を守ろうとする意識がある。のこぎ  
りと金づちの体験をさせていきたい。
- ・思いやりが深い子が多い。声掛けや手助けをする姿がある。スマホ、タブレット、SNS  
の利用について心配な様子がある。
- ・役割を与えられることで、意欲を高めている。学校としては、学習に主体的に取り組み  
るよう工夫している。SNS、LINE で大きな問題があった。家庭の見届けが必要。
- ・異学年構成の良さ（優しく接し、手本となる）が出て、落ち着いた生活を送ることがで  
きている。

○地域連携と学習ボランティアの要望に基づき、意見交換をした。

- ・昔の遊び（竹トンボ・凧作り・凧揚げ・杉鉄砲）は、町おこしメンバーに協力を依頼。
- ・地域素材一宮口の良さ（山口屋の染め物・祭・屋台の歴史・工場見学・字名の由来）に  
ついて人材を探していく。
- ・梅・みかん・梨・柿（高齢の足立さん）農家の見学、門前町を楽しむことを支援する。
- ・ミシンの学習での補助を行う。
- ・鹿玉小の良さのインタビューへ協力する。
- ・調理実習のサポート、校外での活動のサポートを検討していく。

このことを委員全員で確認し、異議なく承認された。

## 13 連絡事項

- (1) 第3回学校運営協議会（10月26日・土）について（教務）
- (2) 交通安全について